

地域密着型サービス運営推進会議 報告書

会議名称：令和 7 年度 第 3 回運営推進会議

事業所名：浜島認知症対応型グループホームシルバーケア豊壽園

種 類：認知症対応型共同生活介護

日 時：令和 7 年 8 月 6 日（水）13：30～

会 場：浜島地域密着型ケアセンターシルバーケア豊壽園

出席者 既存

区分	人数	区分	人数
ご利用者代表	0	地域包括支援センター	0
ご利用者のご家族	0	市役所職員	1
地域住民の代表	1	その他	0
知見を有する者	0	事業者	2

【事業報告】

◇利用状況（令和 7 年 8 月 1 日現在）

入居者 9 名（男性 1 名 女性 8 名） 平均年齢歳（82 歳～95 歳）

要支援 2 0 名 要介護 1 1 名 要介護 2 2 名

要介護 3 3 名 要介護 4 2 名 要介護 5 1 名 認定前 0 名

平均介護度（ 3.0 ）

浜島町 5 名 阿児町 2 名 磯部町 1 名 志摩町 1 名

新規 0 名

退居 0 名

待機 0 名

【行事・研修】

- ・すいかパーティ
- ・7/10（木）オレンジカフェ開催

【意見交換】

・R7 年 7 月 30 日のカムチャッカ半島付近の地震での周辺の避難状況について

GH としては津波到着予定時間までに時間があったため、小学校に避難できた。

車で 5 分 3KM 程。準備されていた非常食・水 2 l などはあったものの、日用品のストックと水 500ml の準備が必要だった。そのまま食べれるものビスコやビスケット等。

在宅では仕事に出た後高齢者が一人残されている現状があった。ご利用者様も避難所でも帰りたいと言われる方も見えた。迫子では備蓄倉庫があり使用。第一避難所は水もなく家へ帰ることがあった。電車などの交通機関は止まっていた。

地域をまたいでの避難は OK。避難者カードに記載で OK。

小学校のライフライン通っていないところもあった。グレーのマットもあった、

テントを組み立て使用していた。トイレもテントで簡易トイレを出した方がよかった。
迫子は和式 WC しかない状況だった。

指定避難所は全て開けて頂いていた。避難の際人手不足が否めなかった。

次回開催予定令和 7 年 10 月 1 日（水）13：30～